



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 ゼット株式会社
コード番号 8135 URL <https://zett.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 林 賢志

TEL 06-6779-1171

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,975	1.8	322	21.0	348	18.3	289	35.8
2019年3月期第1四半期	10,780	6.4	266	6.0	294	5.2	213	22.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 315百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 466百万円 (62.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	14.77	
2019年3月期第1四半期	10.88	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	23,946	9,895	41.3	505.53
2019年3月期	23,532	10,309	43.8	526.64

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 9,895百万円 2019年3月期 10,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		5.00	5.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当2円00銭 特別配当3円00銭

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当2円00銭 特別配当3円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,500	1.8	350	5.6	420	5.9	310	3.2	15.84
通期	43,000	1.5	600	6.8	690	5.9	520	27.1	26.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	20,102,000 株	2019年3月期	20,102,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	527,004 株	2019年3月期	526,932 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	19,574,996 株	2019年3月期1Q	19,575,153 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により、緩やかな景気回復基調が続いております。一方、米中間の通商問題やイラン核開発問題をはじめとする地政学的リスク等から、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、「成長戦略」として①自社品事業の強化、②アスレチックビジネスの深化、③ライフスタイルビジネスの進化、④主力ブランドの再強化、⑤EC市場での多面的対応、⑥新事業・新商品・特に新規販路・新サービスの開発とチャレンジに取組み、「構造改革」として①利益率の向上、②経営の生産性の向上、③物流改革に取組みました。また、「体質強化」として①人財と組織の活性化、②グループの一体化に取組みました。この方針のもとグループ各社一丸となり、企業価値向上並びに業績向上に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,975百万円(前年同四半期比1.8%増)、営業利益は322百万円(前年同四半期比21.0%増)、経常利益は348百万円(前年同四半期比18.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は289百万円(前年同四半期比35.8%増)となりました。

部門別の業績は、次のとおりであります。

(卸売部門)

卸売部門は、「外商・スクール」及び「アスレチックス」マーケットは、競技シューズ、サッカー用品が苦戦したものの、野球・ソフトボール用品が前期から引き続き堅調に推移しました。「ライフスタイル」マーケットは、取扱いブランドの増加等によりカジュアルウェア、カジュアルバッグが堅調に推移しました。また、アウトドア用品は前期から引き続き堅調に推移しました。「ボディケア」マーケットは、健康志向の高まりにより堅調に推移しました。

この結果、売上高は10,485百万円(前年同四半期比1.7%増)となりました。

(製造部門)

製造部門は、収益力の高い企業体質を構築、企業価値向上に努めました。野球・ソフトボール用品は、オーダーグラブが前期より引き続き堅調に推移しました。また3Dシミュレーションのリニューアルやバリエーション展開の拡大を行い、リアルシミュレーション画面の充実を図りました。「コンバース」のバスケットボール用品においては、前年同期比横ばいで推移しております。

この結果、売上高は90百万円(前年同期比2.5%減)となりました。

(小売部門)

小売部門は、登山用品ECサイト「PREMIUM SHOP」はインターネット販売購入者の増加により、前期より引き続き堅調に推移しました。店頭ではアウトドアウェアが堅調に推移しました。

この結果、売上高は120百万円(前年同四半期比12.2%増)となりました。

(その他部門)

スポーツ施設運営部門は、近隣の競合店との競争激化が続いておりますが、社員教育、企画、販促活動等より前年同期比横ばいで推移しました。物流部門において、外部受託業務における取扱いを増加させたことにより堅調に推移しました。

この結果、売上高は278百万円(前年同四半期比4.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は18,792百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,306百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,538百万円、商品及び製品が327百万円増加したことによるものであります。固定資産は5,154百万円となり、前連結会計年度末に比べ893百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が861百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は23,946百万円となり、前連結会計年度末に比べ413百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は12,082百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,154百万円増加いたしました。これは主に電子記録債務が1,357百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,968百万円となり、前連結会計年度末に比べ327百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が310百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は14,050百万円となり、前連結会計年度末に比べ826百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計年度末における純資産合計は9,895百万円となり、前連結会計年度末に比べ413百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が191百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が599百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.3%（前連結会計年度末は43.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月13日の「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,985	5,524
受取手形及び売掛金	8,799	7,765
電子記録債権	1,021	1,467
商品及び製品	3,398	3,725
仕掛品	50	55
原材料及び貯蔵品	143	139
その他	145	165
貸倒引当金	△59	△51
流動資産合計	17,485	18,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,885	2,886
減価償却累計額	△2,152	△2,163
建物及び構築物(純額)	733	722
土地	1,228	1,228
その他	835	850
減価償却累計額	△717	△733
その他(純額)	118	117
有形固定資産合計	2,080	2,068
無形固定資産		
その他	87	86
無形固定資産合計	87	86
投資その他の資産		
投資有価証券	3,191	2,329
長期貸付金	16	16
敷金	247	247
その他	509	492
貸倒引当金	△85	△85
投資その他の資産合計	3,879	2,999
固定資産合計	6,047	5,154
資産合計	23,532	23,946

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,674	6,344
電子記録債務	2,904	4,261
短期借入金	127	119
未払法人税等	159	101
未払消費税等	112	92
賞与引当金	221	208
返品調整引当金	68	69
その他	659	886
流動負債合計	10,928	12,082
固定負債		
長期借入金	81	56
繰延税金負債	696	386
退職給付に係る負債	359	364
長期未払金	267	267
その他	890	893
固定負債合計	2,295	1,968
負債合計	13,223	14,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005	1,005
資本剰余金	2,968	2,968
利益剰余金	4,475	4,666
自己株式	△74	△74
株主資本合計	8,374	8,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,934	1,334
繰延ヘッジ損益	4	△5
為替換算調整勘定	11	15
退職給付に係る調整累計額	△16	△15
その他の包括利益累計額合計	1,934	1,329
純資産合計	10,309	9,895
負債純資産合計	23,532	23,946

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	10,780	10,975
売上原価	8,578	8,710
売上総利益	2,201	2,264
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	120	114
運賃及び荷造費	191	202
賃借料	65	65
役員報酬及び給料手当	670	673
貸倒引当金繰入額	21	△8
賞与引当金繰入額	180	195
減価償却費	31	31
その他	653	666
販売費及び一般管理費合計	1,934	1,942
営業利益	266	322
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	19	22
受取賃貸料	4	5
業務受託料	3	2
その他	10	7
営業外収益合計	38	37
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	9	10
その他	0	1
営業外費用合計	10	11
経常利益	294	348
税金等調整前四半期純利益	294	348
法人税、住民税及び事業税	81	84
法人税等調整額	—	△25
法人税等合計	81	59
四半期純利益	213	289
親会社株主に帰属する四半期純利益	213	289

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	213	289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	231	△599
繰延ヘッジ損益	23	△9
為替換算調整勘定	△2	4
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	253	△604
四半期包括利益	466	△315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	466	△315

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、スポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。